

<資料 5>

中小監査事務所の体制整備の支援に向けた取組

2023/1/31



中小監査事務所の監査を取り巻く環境変化への対応

上場会社監査の担い手

大手監査法人から
準大手・中小規模監査事務所へ
監査人を変更する傾向

➔ 2022年6月期で準大手31社、
中小109社純増

監査品質の維持・向上の必要性

倫理規則改正（独立性の強化）

- 特定の会社に対する報酬依存度に係る規制（15%ルール）等
- 自己レビューの阻害要因が生じる可能性のある非保証業務の提供禁止

品質管理基準の改訂

【会計監査の在り方に関する懇談会 や金融審議会公認会計士制度部会 における議論】

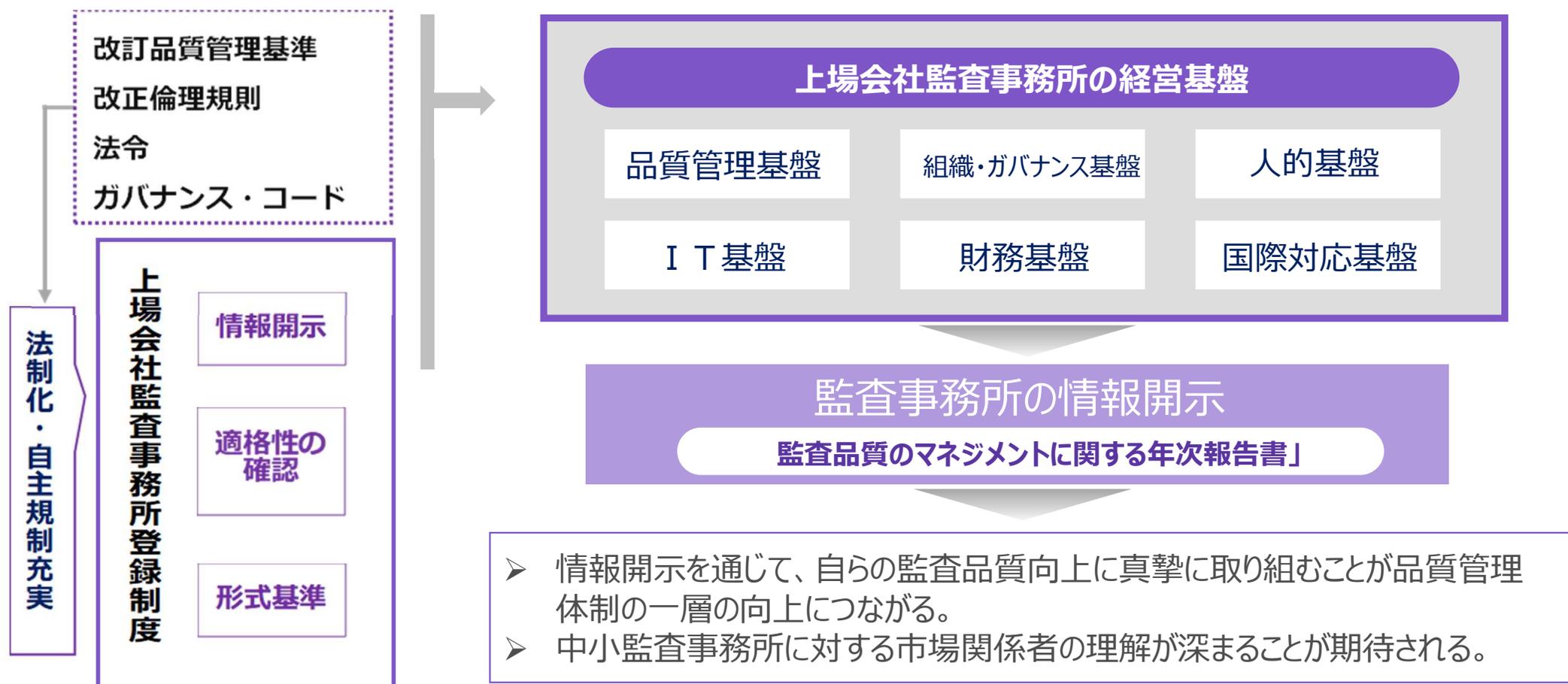
- 協会から、上場会社監査を実施する者としての適格性の確認を受けることとすべき
- 公認会計士個人による上場会社監査について適切な対応を行うことは急務
- 中小監査事務所に対する体制面・ノウハウ面での支援を講ずるといった上場会社の監査の担い手の裾野を広げるための方策の一層の充実を検討すべき
- 上場会社の監査を行う全ての監査法人に対して「監査法人のガバナンス・コード」の受け入れや、業務運営上のKPI等の情報開示の充実を求めることなどについて検討されるべき
- 協会は育成支援策と合わせ、適格性に係る要件の見直しに向けた検討を行い、検討結果を実行すべき

日本公認会計士協会の対応策

- 上場会社監査事務所登録制度の導入と品質管理レビューを通じた“適格性の確認”の実施
- 中小監査事務所の情報開示の充実
- 中小監査事務所の基盤強化の支援

中小監査事務所の情報開示と基盤強化の充実

「情報開示の充実」と「各種支援策」により、中小監査事務所の経営基盤強化の取り組みを加速し、監査品質の向上につなげる。



「監査品質のマネジメントに関する年次報告書（年次報告書）」の作成、公表の趣旨

- 年次報告書の作成、公表を通じて上場会社等の監査を行う中小監査事務所が、自律的・自発的に6つの基盤に係る情報開示を行う。
- 自らの監査事務所の品質管理に関する取組を市場関係者に周知
 - ➡ 中小監査事務所に対する理解が深まることが期待される。
- 上場会社等の監査を行う中小監査事務所は情報開示を通じて、常に資本市場の目線を意識し、今まで以上に自らの監査品質向上に真摯に取り組むことになる。
 - ➡ 品質管理体制の一層の向上につながる。
- 協会は年次報告書の作成に関するガイダンスを作成するほか、研修会の開催等を通じた指導を行う予定。
- 公認会計士法施行規則の第95条（経営管理の状況等の公表）及び第96条（組織的な運営）の体制の整備に対応。

「監査品質のマネジメントに関する年次報告書」構成

1. 監査品質向上に向けた取組及び事務所概要
 - (1) 監査品質向上に向けた取組
 - (2) 事務所概要
2. 6つの基盤
 - (1) 品質管理基盤
 - (2) 組織・ガバナンス基盤
 - (3) 人的基盤
 - (4) IT基盤
 - (5) 財務基盤
 - (6) 国際対応基盤

(別紙) 監査法人のガバナンス・コードへの対応状況

中小監査事務所の基盤強化の支援

中小事務所向け基盤強化支援策

- 改訂品質管理基準対応ガイダンスの公表
- 改正倫理規則対応のための研修会
- 情報開示の充実（マネジメント年次報告書）のためのガイダンス作成
- 資本市場関係者との意見交換会
- 中小事務所の人材採用・育成支援
- 海外事務所名簿の整備
- 中小事務所向けの相談機能の充実
- 中小事務所のデジタル化支援（後述）
- 中小事務所との定期的な意見交換会の開催、等

支
援

中小事務所と被監査上場会社数

被監査上場会社数	監査法人	共同事務所 個人事務所	小計
31社以上	4	0	4
11～30社	17	0	17
6～10社	27	0	27
2～5社	51	2	53
1社	20	6	26
合 計			127

（2022年9月時点データにて集計）

中小監査事務所のデジタル化支援

中小事務所のIT担当者間のネットワーキング、業務アプリケーション及び監査ツールについての情報交換、ベンダーもしくは他法人のIT活用状況の紹介およびデモンストレーション等を通じて、**中小事務所のIT担当者や公認会計士のITスキル、ITリテラシーの向上**を図る。

- 大手法人の先進的な取組の情報収集や意見交換
- 会計システムベンダーとのデータ分析機能の実装に関する意見交換

ITコミュニティ
の開催

共同ITインフラ
環境の整備

新ツールの調査

研修会の開催

中小事務所
Dxフォーラムの開催

- 中小事務所の共同インフラ環境の整備の一環として、協会の助言・協力のもと合同会社監査D&Iコンソーシアムが設立。中小事務所向けに、**電子監査調書システムをセキュアな環境で利用可能なクラウド型ITプラットフォームの構築支援**を行っている。
- 協会とは別個の事業体であり出資関係はないものの、設立後もオブザーバーとして情報提供や意見交換等によりサポートしている。

- 実務担当者向けのデータ分析に関する研修会
- BIツールを利用したデータ分析結果のビジュアル化に関する研修会
- サイバーセキュリティ対策に関する研修会、等

- 中小事務所のIT活用をテーマとした講演会と、中小事務所が活用できる**IT製品・サービスを扱うベンダーによる展示・交流会**の2部構成(2023年2月開催予定)。
- **中小監査事務所のIT担当者とITベンダーとのネットワーキングの場**とする狙い

中小監査事務所 DXフォーラム

参考

名称 中小監査事務所 DXフォーラム

目的 中小監査法人のDXを進めるために有力なビジネスパートナーや製品を一堂に集め、ネットワーキングを促進すること。

対象 中小監査法人のIT化担当パートナー
IT専門家、IT担当を想定

日時 2023年2月27日（月）10：00～18：00

- 第1部 講演会 10：00～12：00
- 第2部 展示会 13：00～18：00
出展社プレゼンテーション 13：00～

場所 公認会計士会館（東京都千代田区九段南4-4-1）

- 【地下ホール】 第1部 講演会 / 第2部 出展社プレゼンテーション
- 【2階ホール】 第2部 展示会



●● 信頼の力を未来へ
jicpa

◆ 日本公認会計士協会